

大阪社会保障推進協議会との協議等議事録（要旨）

西区役所 総務課

- 1 日 時 令和8年2月3日（火） 14:00～15:50
- 2 場 所 西区役所 4階 401会議室
- 3 団 体 名 大阪社会保障推進協議会
- 4 協議等の趣旨 2025年度24区キャラバン行動要望についての協議
- 5 出 席 者 (団体側) 7名
(本市) 10名（事務局含む）
- 6 議 事

（1）介護事業について（項目番号3）

団体要望概要

- ・特別養護老人ホーム等の施設の入居者の空き状況は把握しているのか。
- ・区内のケアハウスでは入居待ちが40人のところがあるが、今後住み慣れた区で安心して暮らしていくことができるのか。
- ・おむつを必要とする要介護者・高齢者へのおむつ代補助について、支給要件に要介護状態区分などで制限があるが、区分等に関わらず支給されたい。また、所得制限もあったと思うが、おむつの使用量は非常に多く、その費用はかなりなり経済的負担になっている。他の市町村では、そういった制限のないところもあると聞いている。大阪市も、必要とされる方には制限なく支給してもらいたい。

本市説明概要

- ・区内施設の空き情報について介護保険担当では把握していない。
- ・大阪市介護保険事業計画では市全体で介護のサービス目標量を設定し、それに対して整備していくことになっている。西区だけという計画にはなっていないのでご理解いただきたい。
- ・おむつ代費用にかかる補助の必要性等、ご要望の内容については理解できるところがあるが、現状大阪市では介護保険の要介護状態区分が4か5または区分3で認定調査票の「排尿」「排便」のいずれかが全介助で、かつ市民税が非課税の世帯が支給対象となっており、今この場で区役所からどのようにしていく等

はお答えできない。制度に対するニーズや国等の動向などを見つつ検討されていくものと考えてるので、福祉局には当要望があった事については報告させていただく。

団体要望概要（要望のみ）

- ・高齢者にとっては、住み慣れた地域で生活することが大切なので、大阪市全域での計画ではなく、西区内各地域に小規模でも施設等の設置を要望する。

（２） 国民健康保険について（項目番号５）

団体要望概要

- ・市税等と比較し国保料は高額であると考えてる。高額な国保料を支払えない方もたくさんいる。滞納が続くと最終的には財産の差押えになる。高額な保険料の支払いに困窮している方に対して、どのような対応を行っているのか。
- ・マイナンバーカードを作成していない場合、資格確認書が発送されるのか。

本市説明概要

- ・多くの納付相談を窓口や電話でいただいている。個別の事情をお聞きし、状況に応じて、分納等対応している。資力が上向いた際などには、完納に向けて納付額の増額交渉を行っている。また、分納中であっても、納付や連絡が途切れる、文書催告にも応じない場合は、財産の差押えを行うことになる。
- ・資格確認書を発送している。

（３） 健康診断について（項目番号６）

団体要望概要（要望のみ）

- ・健診の受診率の低さに憂慮している。医療費を削減するためにも、入院するような重篤となる人を減らす必要がある。そのために、例えば、誕生日の機会に案内を送ることや、受診したら保険料が下がるような取組を実施するなど、受診率の向上に取り組んでほしい。
- ・受診率の向上とともに、病気にならない健康づくりの方にももっと力を入れてほしい。

（４） 保育・教育・貧困児童対策について（項目番号８）

団体要望概要

- ・保育士の配置基準について、1歳児は6対1から5対1（加算措置）に、3歳児が20対1から15対1（2024年度に改正）になっているが、大阪市においては、まだ配置基準を満たしていない保育施設もあるように聞いているが、実態をどのように把握しているのか。
- ・学校選択制によって、人気のある学校は児童数が多くなる一方、少なくなって廃

校せざるを得ない学校も出てくる。また、九条方面はマンションが増えており、子どもの数も増え、また学校が必要になるかもしれない。これについての考えはどうか。

- ・九条東小学校が廃校になると、通学時間がすごく長くなってしまわないのか。
- ・不登校の子どもは、1クラスあたり2、3人いると聞いたが、西区はどうか。

本市説明概要

- ・各保育施設の保育士配置基準については、区役所が具体的に把握している状況にはない。
- ・所管は、こども青少年局になるが、保育士の人材確保に向けては、給与改定や家賃補助など色々な法整備を行いながら、新たな保育士確保に向けての対策を行っているところである。
- ・九条地域は、児童数自体が減少しており、学校選択制による減少だけが要因ではないと認識している。また、マンション建設による人口増も一定見込んだうえで推計している。
- ・九条東小学校が廃校になれば、九条南小学校、九条北小学校に統合となるが、各学校間が比較的近い位置関係にあり、通学時間が長時間になるという状況にはないと考えている。
- ・不登校率について、中学校で言うと、平均で10%を超えている。そのため西区では、学校内居場所の設置や、不登校児童生徒やその保護者への相談支援等に取り組んできている。検証もしながら、事業の拡充も考えていきたい。

団体要望概要（要望のみ）

- ・配置基準を満たしていない施設においては、一刻も早く配置基準を確保できるように、引き続き努力をお願いします。

（5） 災害対策について（項目番号9）

団体要望概要

- ・西区住民ではなく他の市区町村から西区に働きに来ている人は、津波が起きた時にどこに津波避難ビルがあるのか、どこに逃げればいいのか分からない。

本市説明概要

- ・企業に対しても出前講座などを通じて避難方法など周知啓発を地道に行っている。南海トラフ巨大地震が発生し津波が大阪市にくるのがだいたい1時間40～50分といわれており、津波避難ビルに逃げこむよりも、東側の上町台地の方に逃げてもらおう方がよい。

(6) 交通施策について (項目番号 12)

団体要望概要 (要望のみ)

- ・公共交通について、オンデマンドバスの利用料金が敬老パスで使える路線バスに比べて高額であり使いづらい。高齢者が外出する機会を多く確保することは介護予防にもつながると思われるので、料金を安くしてほしい。事業の継続性も考慮し、敬老パスと同額程度の料金となるよう大阪市が事業会社に補助金を出すなど改善を要望する。

(7) その他の事項について (項目番号なし)

団体要望概要 (要望のみ)

- ・西区内に市営住宅がないことで地域コミュニティが希薄になっていると思う。西区にも市営住宅を作してほしい。

団体要望概要 (要望のみ)

- ・区役所庁舎の駐車場が原則有料となっていることが不満である。「1 時間以内は無料」「投票で来庁した場合は無料」など配慮すべきである。

団体要望概要 (要望のみ)

- ・大阪市は物価高対策としてプレミアム付商品券を発行する予定だが、そもそも商品券を購入するためのお金が必要であり、富裕層を優遇した取組である。他都市がやっている「お米券の配布」など、お金に余裕のない市民にも配慮した物価高対策を要望する。

団体要望概要 (要望のみ)

- ・市域全体が路上喫煙禁止となったが、吸い殻は捨てられているし、公園に喫煙所は設置されるし、東京に比べて啓発ポスターも見かけないし、罰金も東京の半分の額で、西区内で取り締まりをしている職員を見たこともない。施策開始から1年経過した効果を公表すべきである。

団体要望概要 (要望のみ)

- ・長堀抽水所雨水滞水池の爆発後、当該施設は使われていないが、生活に影響はないので、そもそも不要な施設だと考える。また、5 回目の住民説明会を早急に開催すべきである。

団体要望概要 (要望のみ)

- ・区民センターが古くて汚くて使いづらい。施設の故障も多くなかなか修繕されない。早急に建て替えてほしい。